CCVEpic　支援プログラム

事業所名	CCV　Epic	作成日	R7年1月20日
営業時間	火曜日～金曜日 10：00～16:00まで 月曜日　15:00まで	送迎実施の有無	有
法人理念	地域で生きる		
運営方針	１．ひとりひとりの個性を大切にし、多くの人と手を結び、心豊かに安心して生活できる地域社会をつくります。 ２．コミュニケーションを大切にし、やりがいを持って自主的に働ける職場をつくります。 ３．発達障害の特性を理解し、エビデンスのある専門性の高いサービスを提供します。		
事業所の支援方針	特に不登校で行き場のない児童に対して、安心できる居場所を作り、本人の自己表現の力を回復させる。ありのままの自分を受け入れられるようになれるよう寄り添い見守る。保護者と共に、子供たちが自ら学び育つ生命力と成長力を信頼し、根源的な自発性を引き出す。 本人の自立と自己実現につながる職業準備の意識を育て、多様な社会参加や就労体験の場を創出する。		
本人支援	健康・生活	健康な心と体を育て自ら健康で安全な生活を創り出すことを支援する。子供の特性や発達の過程等に配慮し、小さなサインから心身の異変に気付けるよう、きめ細やかな観察を行う。 特性に配慮し、時間や空間を本人にわかりやすく構造化し、環境面からのアプローチを実践する。（調理実習・グッドヘルス講座など）	
	運動・感覚	ひとりひとりを適切に評価し、筋力の維持・強化、集中力の向上を図る。感覚や認知の特性（過敏や鈍麻など）を踏まえ、感覚のかたよりに対する環境調整等の提案及び支援を行う。五感を豊かに使える活動を提供する。（eスポーツ練習、卓球、バドミントン、工芸、調理など）	
	認知・行動	ひとりひとりの認知の特性を把握し情報を適切に処理できるような環境調整や支援者の関わり方の調整を行う。感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生じる行動障害に対して事前に予防策を講じ、適切な行動の獲得に向けた支援を行う。 （卓球、グッドヘルス講座、工芸講座、アートクラスなど）	
	言語 コミュニケーション	小グループでの活動を通して、人との相互作用によるコミュニケーション能力の向上を支援する。（アサーション講座、eスポーツ練習など） 特性に応じた読み書き能力の向上のための個別の学習支援を行う。（学習支援）	
	人間関係 社会性	人との関係を意識し、身近な人と親密な関係を築き、その信頼関係を基盤として、周囲の人と安定した関係を形成できるよう支援する。子供の発達段階に応じた支援者の関わり方を通して、自分のできる事、できないことなど、自己理解を深めるとともに、感情や情動の調整ができるようになるための支援をする。 子供たちが自発的に集団に参加し、ルールを理解し、活動に参加できるよう支援する。（すべてのプログラム）	
家族支援		家族に寄り添いながら、家族が子供の特性を理解し、その特性に応じた子育てを行うことができるよう、心理的な支援も含んだ専門家としての情報提供や助言を行う。 （相談支援、親の会等）	

移行支援	子どもの地域社会への参加を推進するため、地域の市民団体や企業、専門機関、医療機関、教育機関などと連携し、地域の支援体制を構築する。
地域支援 地域連携	地域の市民団体や企業と連携し、子供たちの就労体験ができる場を提供する。「地域で生きる」という理念のもと、障害や生きにくさがあっても地域であたりまえに生きていけるような地域をつくる。
職員の質の向上	・新任職員研修 ・発達障害特性に関する研修 ・コミュニケーション研修 ・アサーション研修 ・セルフコンパッション研修 ・管理者、児童発達支援管理責任者研修 ・虐待防止や人権研修 ・キャリアパス制度 ・国家試験の為の補助制度
主な行事等	春と秋の遠足・eスポーツ大会・カラオケ・ボーリング・バーベキュー・クリスマス会・文化祭・もちつき大会・益子焼体験など